



『マークのマジカルマーカ―』

第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター 四宮 孝郎（大阪西南RC）

「世界でよいことをしよう」の旗を掲げているロータリー財団を、走る車にたとえるならば、**年次基金寄付はガソリン**で必要不可欠のもの！！

と今年度の財団管理委員長マーク・ダニエル・マローニー氏は語っています。



『マークのマジカルマーカ―』とは、以下の5項目です。



1. 8月31日までに**年次基金**への**寄付を行い** 12月31日までに**恒久基金**寄付を行う。
2. **自動定期寄付**を利用する地区内の会員を増やす。
3. **ポリオプラス基金**への寄付を奨励し、地区運営のポリオプラス・ソサエティの設立または維持の方法を学ぶ。
4. 年次基金への毎年1,000米ドルの寄付を誓約したロータリー会員を認証する **ポール・ハリス・ソサエティ**への認識を高める。
5. 財団の**恒久基金**への寄付を増やすためのミリオンダラーイベントを計画するチームを編成する。

財団への寄付については年次基金寄付、恒久基金寄付、ポリオプラス基金寄付などがありますが、ロータリーの今日の活動を支える為のものが、年次基金であるのはご存じの通りです。寄付金額の多寡にかかわらず、すべてのロータリアンによる年次基金への寄付が、ロータリー財団を支えています。

実は、財団への寄付総額のうち、約5%は1人当たり25～99ドルの寄付によるものです。**「EVERY ROTARIAN, EVERY YEAR」**

日本のロータリアンにとって、昨年度から続く円安の為替傾向は厳しいものがありますが・・・しかし、下記の表にあるように**日本円では前年度実績を上回っています！**

年次基金 <sup>①</sup>			寄付合計 <sup>②</sup>		
2022-23 <sup>③</sup>	2023-24 <sup>④</sup>	前年度比 <sup>⑤</sup>	2022-23 <sup>③</sup>	2023-24 <sup>④</sup>	前年度比 <sup>⑤</sup>
US\$11,901,024.93 <sup>⑥</sup>	US\$11,141,160.71 <sup>⑦</sup>	93.62% <sup>⑧</sup>	US\$16,340,415.06 <sup>⑨</sup>	US\$16,411,015.16 <sup>⑩</sup>	100.43% <sup>⑪</sup>

\*2022-23年度は災害救援基金が年次寄付に含まれていますが、23-24年度からは含まれなくなりました。④

年次基金 <sup>①</sup>			寄付合計 <sup>②</sup>		
2022-23 <sup>③</sup>	2023-24 <sup>④</sup>	前年度比 <sup>⑤</sup>	2022-23 <sup>③</sup>	2023-24 <sup>④</sup>	前年度比 <sup>⑤</sup>
¥1,570,464,053 <sup>⑥</sup>	¥1,608,991,690 <sup>⑦</sup>	102.45% <sup>⑧</sup>	¥2,210,263,142 <sup>⑨</sup>	¥2,419,404,059 <sup>⑩</sup>	109.46% <sup>⑪</sup>

\*公益財団ローター日本財団で受領した日本円の寄付額<sup>④</sup>

ご寄付は3年間投資されその収益が財団の運営に活用されます

寄付の活用方法をシェアして決定

国際財団活動資金 (管理委員会が決定)

地区財団活動資金 (DDF) (地区が決定)

グローバル補助金と各種プログラム

地区補助金

グローバル補助金

\*ポリオプラス、ロータリー平和センター、他地区への寄贈、恒久基金(重点分野)を含む

これからも我々はロータリアンである誇りと自信を胸に、「世界でよいこと」の実現に向かって**ガソリン**を補給し続けてまいろうではありませんか！